

平成28年度 第7回治験審査委員会
【会議の記録の概要】

開催日時	2016年11月16日 15時30分～16時05分
開催場所	医局カンファレンス室
出席委員名	土居 悟、橋本 章司、美濃 喜介、平島 智徳、永井 崇之、宮本 ありさ、羽澤 三恵子、望月 千枝、岩田 浩幸、澤井 元、三田 博道
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	議題1. アストラゼネカ株式会社の依頼による進行非小細胞肺癌患者を対象としたAZD9291の第I相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題2. アストラゼネカ株式会社の依頼による第1b相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題3. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行性非小細胞肺癌患者を対象とした第III相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題4. アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした標準的治療を比較する第III相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題5. アストラゼネカ株式会社の依頼による肺がん患者に対するMEDI4736+tremelimumabの併用療法を標準化学療法と比較する試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題6. 【医師主導治験】平島 智徳による医師主導型の非小細胞肺癌完全切除後II-III期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビンレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第III相試験(多施設共同医師主導治験) 適格性の観点から審議した。 審査結果:承認
	議題7. MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475の第III相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題8. 小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-4538第II相試験 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する多施設共同非盲検非対照試験 適格性の観点から審議した。 審査結果:承認

議題9. 小野薬品工業株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたONO-4538/BMS936558の第Ⅲ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題10. 大鵬薬品工業株式会社の依頼によるPro-NETUの第Ⅱ相試験
適格性の観点から審議した。
審査結果:承認

議題11. 中外製薬株式会社の依頼によるMPDL3280Aの第Ⅱ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題12. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題13. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題14. 日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ⅰb/Ⅱ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題15. 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題16. 日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ⅰb/第Ⅲ相試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題17. メルクセローノ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象にしたMSB0010718Cとドセタキセルを比較する第Ⅲ相非盲検試験
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

	<p>議題18. アストラゼネカ株式会社の依頼による喘息患者を対象としたCAT-354の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題19. サノフィ株式会社の依頼によるDupilumabの喘息に関する前試験に参加した喘息患者を対象としたdupilumabの後期第Ⅱ/Ⅲ相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題20. サノフィ株式会社の依頼による持続型喘息の患者を対象としたdupilumabの第Ⅲ相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題21. サノフィ株式会社の依頼による先行するDupilumab臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象としたDupilumabの非盲検試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題22. サノフィ株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎患者の治療反応の維持を目的とする、DUPILUMAB単剤療法における異なる投与レジメンの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題23. 杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977Y第Ⅲ相臨床試験(市中肺炎) 適格性の観点から審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題24. 杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977Y第Ⅲ相臨床試験(呼吸器感染症) 適格性の観点から審議した。 審査結果:承認</p>
【迅速審査報告】	なし
【終了報告】	なし